

平成29年度 幼児の体づくり実践研修 実施要項

- 1 目的 体を使った遊びや体操の基本的な動きの習得により、子どもたちの運動習慣の確立、運動機会の充実を図るための方法や体づくり運動に楽しく取り組める保育づくりについて学ぶ。
- 2 対象者 幼稚園及び府立支援学校幼稚部（八尾市立特別支援学校を含む）の教諭
募集人数 50名

3 研修内容等

回	日 時	研 修 内 容	講 師 等
1	9月22日（金） 14:00～17:00	健やかな体づくりのために 「遊びから体づくり運動へ」 〔実習・研究協議〕	トップスポーツクラブ 指導員等 大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会 場 府立だいせん聴覚高等支援学校
堺市堺区大仙町1-1

JR 阪和線「三国ヶ丘」駅下車、約 1,500m
南海高野線「三国ヶ丘」駅下車、約 1,500m

- 5 担当室 企画室

- 6 その他
- (1) 受付は 30 分前から
 - (2) 印鑑を持参すること
 - (3) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること
 - (4) 自家用自動車・バイク等で来所しないこと
 - (5) シューズ(体育館用)、運動のできる服及び飲料水を用意すること
 - (6) 研修当日以外の問い合わせ等は、大阪府教育センター企画室(06-6692-1882)まで行うこと
 - (7) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認しておくこと

平成 29 年度 研修のシラバス

1. 研修名	幼児の体づくり運動実践研修 (研修番号 3553)
2. 研修のねらい	体を使った遊びや体操の基本的な動きの習得により、子どもたちの運動習慣の確立、運動機会の充実を図るための方法や体づくり運動に楽しく取り組める保育づくりについて学ぶ。 目 標 ① 遊びを通して「体づくり運動」や「マット運動」、「とび箱運動」へ繋げていく手法を学び、体育活動に活用できるようにする。 ② 子どもの発達段階に応じた指導方法を学び、保育に活用できるようにする。 「OSAKA 教職スタンダード」該当項目：第 1・2 期 11

3. 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	「遊びから体づくり運動へ」 子どもの発達段階に応じた保育づくり実践	遊びを通じて「体づくり運動」や「マット運動」、「とび箱運動」へ繋げる手法を学ぶ、体育活動に活用できるようにする。 子どもの発達段階に応じた指導方法を理解する。	体を使った遊びを通して体を動かす楽しさや体力の向上、子どもたちの運動習慣の確立、運動機会の充実をはかるための方法を学ぶ。 遊びを通して「体づくり運動」や「マット運動」、「とび箱運動」へ繋げていく手法を学び、子どもの体力向上をめざした保育づくりについての指導方法等を学ぶ。	準備物 体育館シューズ 運動のできる服装 飲料水